

平成 28 年度立川市特別会計下水道事業補正予算（第 2 号）

上記の議案を提出する。

平成 28 年 9 月 5 日

提出者 立川市長 清水 庄 平

理由

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 218 条第 1 項の規定による。

平成 28 年度立川市特別会計 下水道事業補正予算(第 2 号)

平成 28 年度立川市の特別会計下水道事業の補正予算(第 2 号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 2,134 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 5,896,517 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表歳入歳出予算補正」による。

(地方債の補正)

第 2 条 地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 230 条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第 2 表地方債補正」による。

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
5. 繰 入 金		2,048,214	△7,293	2,040,921
	1. 繰 入 金	2,048,214	△7,293	2,040,921
7. 諸 収 入		7,527	7,927	15,454
	2. 雑 入	7,414	7,927	15,341
8. 市 債		949,700	1,500	951,200
	1. 市 債	949,700	1,500	951,200
歳 入 合 計		5,894,383	2,134	5,896,517

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2. 事 業 費		2,961,172	1,523	2,962,695
	1. 管 渠 整 備 費	1,484,443	1,523	1,485,966
5. 繰 出 金		0	611	611
	1. 繰 出 金	0	611	611
歳 出 合 計		5,894,383	2,134	5,896,517

第 2 表 地方債補正

(変更)

起債の目的	補正前			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業	949,700	<p>証書借入又は証券発行</p> <p>事業進捗、市財政その他の都合により起債の全部又は一部を翌年度へ繰越し借り入れることができる。</p>	<p>5.0%以内</p> <p>ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率を適用する。</p>	<p>借り入れの時からすえ置きを含み、40年以内に償還する。</p> <p>ただし、市財政その他の都合によりすえ置き期間及び償還期限を短縮し若しくは繰上償還又は低利債に借り換えすることができる。</p>

(単位：千円)

補 正 後			
限度額	起債の方法	利率	償還の方法
951,200	証書借入又は証券発行 事業進捗，市財政その他の都合により起債の全部又は一部を翌年度へ繰越し借り入れることができる。	5.0%以内 ただし，利率見直し方式で借り入れられる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について，利率の見直しを行った後においては，当該見直し後の利率を適用する。	借り入れの時からすえ置きを含み，40年以内に償還する。 ただし，市財政その他の都合によりすえ置き期間及び償還期限を短縮し若しくは繰上償還又は低利債に借り換えすることができる。

平成 28 年度立川市特別会計

下水道事業補正予算事項別明細書(第 2 号)

1. 総括

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
1. 分担金及び負担金	14,748		14,748
2. 使用料及び手数料	2,614,410		2,614,410
3. 国庫支出金	236,580		236,580
4. 都支出金	13,204		13,204
5. 繰入金	2,048,214	△7,293	2,040,921
6. 繰越金	10,000		10,000
7. 諸収入	7,527	7,927	15,454
8. 市債	949,700	1,500	951,200
歳入合計	5,894,383	2,134	5,896,517

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国都支出金	地方債	その他	
1. 総務費	689,358		689,358				
2. 事業費	2,961,172	1,523	2,962,695		1,500	7,316	△7,293
3. 公債費	2,242,853		2,242,853				
4. 予備費	1,000		1,000				
5. 繰出金		611	611			611	
歳出合計	5,894,383	2,134	5,896,517		1,500	7,927	△7,293

3. 歳出
 款(2)事業費
 項(1)管渠整備費

(単位：千円)

款 項 目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	節	
					区 分	金 額
2 事 業 費	2,961,172	1,523	2,962,695	特定財源 8,816 一般財源 △7,293		
1 管 渠 整 備 費	1,484,443	1,523	1,485,966	特定財源 8,816 一般財源 △7,293		
3 流域処理区 管 渠 費	831,943	1,523	833,466	諸収入 7,316 市債 1,500 一般財源 △7,293	15 工事請負費	1,523
5 繰 出 金	0	611	611	特定財源 611		
1 繰 出 金	0	611	611	特定財源 611		
1 繰 出 金	0	611	611	諸収入 611	28 繰 出 金	611
歳 出 合 計	5,894,383	2,134	5,896,517			

説 明	金額
3 下水道管整備事業（流域処理区・多摩川上流処理区）雨水処理 【下水道工務課】 （特定財源 8,816 一般財源 △7,293） 15 西砂川雨水第10幹線築造及び雨水枝線埋設工事	1,523
1 一般会計へ繰出 【財政課】 （特定財源 611 一般財源 0） 28 一般会計へ繰出	611

特別会計下水道事業

地 方 債 の 当 該 年 度 末

区 分	現 在 高			
	前 年 度 末 現 在 高	平 成 27 年 度 債		計
		借 入 額	繰 越 分	
下 水 道 債	15,786,644	413,200	5,700	16,205,544
合 計	15,786,644	413,200	5,700	16,205,544

繰越分については、事業終了後、平成28年度内に借入予定。

現在高見込額補正調書

(単位：千円)

当該年度中増減見込				当該年度末 現在高見込額
補正前の額	補正額	補正後の額	当該年度中元金 償還見込額	
949,700	1,500	951,200	1,775,585	15,381,159
949,700	1,500	951,200	1,775,585	15,381,159

特別会計下水道事業